

ユネスコ無形文化遺産

来訪神 仮面・仮装の神々 米川の水かぶり

来訪神に変身する

かまど
すす
顔に籠の煤を塗り込み



「アタマ」の藁は
神男それぞれの個性



令和5年2月5日 日

午前10時30分、宿出走

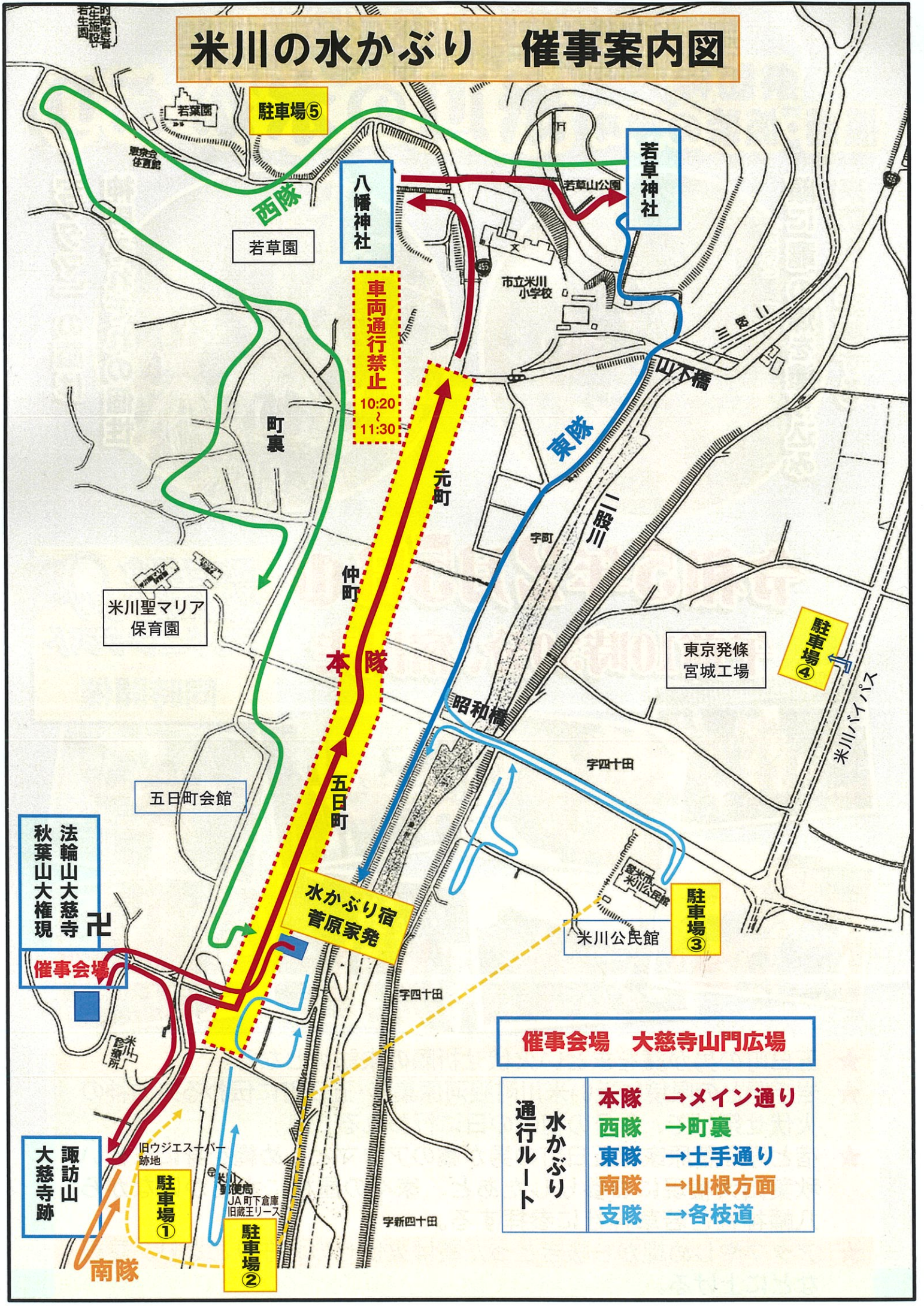
五の日記念
米川の水かぶり
フォトコンテスト

同時開催



- ★ 五日町の男が藁をまとい火伏せ祈願の来訪神となる。
- ★ 岩手県との県境に近い米川町狼河原集落・五日町に伝わる来訪神の火伏せ祭りで、2月の初午の日に行われる。
- ★ 宿と呼ぶ菅原家で五日町の男が藁のアタマとしめ縄を身にまとい、秋葉山大権現にお参りしたあと、家々の屋根に水をかけながら八幡神社と若草神社に参拝する。
- ★ アタマやしめ縄から抜きとった藁は火伏せのお守りとなり、屋根などに上げる。

米川の水かぶり 催事案内図



車両通行禁止
10:20 ~ 11:30

催事会場 大慈寺山門広場

水かぶり 通行ルート	本隊	→メイン通り
	西隊	→町裏
	東隊	→土手通り
	南隊	→山根方面
	支隊	→各枝道